

遊歩一景

長池
(蔵王学区)



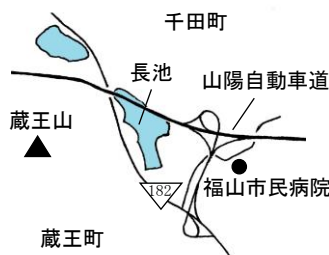
かつて
長池の周りは
一面の
ブドウ畑が
広がっていた

国道 182 号線と山陽自動車道が交わる蔵王山のふもとに長池はあります。長池の歴史は古く、明治時代深津郡市村には大小の池が合わせて 16 あり、それらはみな村内の農作物を育てるため、池から水を引き田畑をうるおすかんがい用の池としての役割をもっていました。

また、80 年前の福山空襲では、8 月 8 日の深夜、現在の蔵王交流館あたりの人たちが迫りくる火の手から逃れるために長池をめざして逃げてきたそうです。そして、長池のほとりで一夜を過ごし、翌朝家に戻っていったと空襲当日の様子を体験者の方から伺いました。

現在は、蔵王山と春日町宇山から流れてくる水をため込み、大雨などで河川の水量が増加し、氾濫する危険性がある場合に備えて、一時的に水をためる調整池として利用しています。

また、長池の周りには、ブドウのように棚が仕立てられ、収穫時期には、たくさんのキウイの実がぶらさがっている光景を見ることができます。



桜坂ギャラリー

企画展

「大雨に備えて」
～災害に強いまちづくり～

●期間 6月23日(月)

～7月31日(木)

●場所 東部市民センター2階 ロビー

「高めあう 人権感覚 確かな未来」

東部いれこみ情報

学習情報紙
No.286
7月号

2025年(令和7年)7月1日

発行 東部地域振興課

住所 〒721-0915 福山市伊勢丘 6-6-1

電話 940-2574 FAX 947-5658

カーは 福山市東部地域振興課

ホームページで 検索・二次元コード



TouTube・トーチューブ

およう “芦田川の生き物”

東部地域振興課では、生涯学習の成果などを発表する機会の一つとして YouTube のチャンネルを開設しています。

今回は「およう“芦田川の生き物”」です。御幸町の芦田川見る視る館には、絶滅危惧種に指定されているスイゲンゼニタナゴをはじめ、たくさんの生き物を展示しています。その様子を紹介します。

〈配信〉7月1日(火) 9:00～

●動画サイト YouTube

●チャンネル TouTube.F

●問い合わせ先 東部地域振興課

電話：084-940-2574

FAX：084-947-5658

メール： ↓ ↓ ↓

toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



これからの季節は、大雨による河川の氾濫や土砂災害など、災害が発生しやすい時期です。

気象情報の入手方法や安全な避難方法を確認するとともに、非常時持ち出し品の準備やハザードマップを確認するなど、日頃から災害への備えをしておきましょう。

主催・問い合わせ先 東部地域振興課

電話 084-940-2574

FAX 084-947-5658



「ばら花壇コンクール」 東部管内3団体が大賞を受賞！

●地域花壇大賞「高屋ばら花壇」 緑丘学区まちづくり推進委員会

緑丘学区まちづくり推進委員会「高屋ばら花壇」が4年連続「地域花壇大賞」を受賞しました。

現在約60種類 150本のばらを地域の皆さんとボランティアの方、近くの企業の皆さんで手入れを行っています。世話人代表の大谷和夫さんは「世代を問わず、一緒になってお世話をしてきたことで、きれいな花がたくさん咲きました。皆さんに喜んでもらえ、さらに大賞までいただき感謝しています。」と受賞を喜んでおられました。



緑丘学区「高屋ばら花壇」

●学校花壇大賞 御幸小学校

御幸小学校では、65平方メートルに約80本のばらが咲いており、5・6年生でつくる栽培委員会と地域の方でお世話をしています。また、地域のホロコースト記念館と連携し、「アンネのバラ」など約20種を植栽して平和についても学びを深めています。



御幸小学校 ばら花壇



蔵王小学校 ばら花壇

●学校花壇大賞 蔵王小学校

蔵王小学校では、児童が地域から学ぶ学習カリキュラムのなかで、高学年では「ローズマインドを受け継ぐ」としてローズガーデン花壇の整備、ばらの栽培に携わることなどを実践しています。地域の方々と協力し合いながらお世話をする中で、あたたかな人のつながりも育まれています。

東部市民センター開館25周年の集いで中学生が合唱

東部市民センターは今年の7月で開館25周年を迎えるため、「開館25周年記念の集い」を行います。そのフィナーレで、東部地域の中学生の有志が合唱を行います。

普段は別々の学校で、初めて顔を合わせた生徒もこの合唱のために心を一つにして練習に取り組んで



＜練習の様子＞

います。みんなで話し合い、レベルの高い三部合唱をすることにしました。みんなで集まって練習できる日にちは限られますが、歌うパートに分かれて一生懸命練習しています。発表当日は「素晴らしい歌声」になると思いますので、少しでも多くの人に聴いていただければと思います。

みなさま、中学生の練習の成果をぜひお聴きください。お待ちしております。

日時 7月26日(土)

開場 13:30 / 開演 14:00

場所 東部市民センター ホール

内容 ・ 記念講演会

「おおなり修司の絵本ライブ」

・ 中学生有志による

「未来につなげる大合唱」 他

お問合せ 東部地域振興課 詳細はこちら

電話 084-940-2574

FAX 084-947-5658

Mail toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



東部管内イベント・講座情報

緑丘交流館

フレイル予防出前講座 「フレイルとは？歯とお口の健康」

【日時】 7月15日（火）14時～15時30分
【会場】 緑丘交流館 大会議室
【講師】 河本睦子さん（歯科衛生士）
山田玲美さん（東部保健福祉課 保健師）
【内容】 保健師による「フレイルとは？」の
講義と歯科衛生士による「歯とお口の
健康」についての講義
【定員】 15人（要申込） 【参加費】 無料
【持参物】 筆記用具

アロマで作る虫よけ&かゆみ止め

【日時】 7月16日（水）13時30分～15時
【会場】 緑丘交流館 大会議室
【講師】 中山加奈さん（アロマインストラクター）
【内容】 お好みのアロマの香りで虫よけスプレー
とかゆみ止めクリームを作ります。
【定員】 15人（要申込） 【材料費】 500円
【持参物】 筆記用具、手拭きタオル

ベビーヨガ&育児相談

【日時】 7月24日（木）10時～11時30分
【会場】 緑丘交流館
【講師】 瀧川知子さん（保育士・ベビーヨガインストラクター）
【内容】 親子でヨガ、スキンシップ、育児相談
【定員】 8組（要申込）
【対象】 生後4～11か月の赤ちゃんと保護者
【参加費】 無料
【持参物】 バスタオル、飲み物（水分補給）

【申し込み・問い合わせ先】
緑丘交流館 084-943-5495

春日コミュニティ館

季節のお悩み解決セミナー

【日時】 7月2日（水）10時～11時
【会場】 春日コミュニティ館
【講師】 吉田一恵さん（栄養士・子ども心理カウンセラー）
【内容】 子育て中の紫外線対策や熱中症・水分補給
についてのお話、おやつを試食など
【対象】 乳幼児と保護者
【定員】 10組（要申込） 【参加費】 無料

「かすがサロン」だし醤油づくり

【日時】 7月25日（金）9時～12時30分
【会場】 春日コミュニティ館
【講師】 交流館主事
【内容】 参加者同士で会話を楽しみながら、だし
醤油を作り、交流を図ります
【定員】 10人（要申込） 【材料費】 500円程度
【持参物】 エプロン、三角巾、ふきん、飲み物、
マスク

夏休みわくわく講座 動くたわしを作ろう

【日時】 7月30日（水）13時30分～15時30分
【会場】 春日コミュニティ館
【講師】 奥田敏男さん（おもちゃドクター）
【内容】 たわしにモーターをつけて振動で「動く
たわし」を作ります
【定員】 15人（要申込）
【対象者】 小学生（1・2年生は保護者同伴）
【材料費】 250円程度
【申込締切】 7月25日（金）
【持参物】 飲み物、シューズ

【申し込み・問い合わせ先】
春日コミュニティ館 084-943-2531

東部図書館からのお知らせ 東部図書館開館25周年記念

「こどものためのコンサート」

【日時】 7月22日（火）11時～11時30分
【場所】 東部図書館 2階集会室
【内容】 ピアノ・サクソ・オーボエの演奏
【出演】 ぷおプオぶんタン

「お誕生日おめでとう！のおはなし会」

【日時】 7月12日（土）14時～14時45分
【場所】 東部図書館 2階集会室
【内容】 大型絵本『よくばりすぎたねこ』
エプロンシアター『くいしんぼゴリラ』
パネルシアター『赤ずきんちゃん』など

【問い合わせ先・申し込み】 東部図書館 084-940-2575

鳳中学校3年生が地域貢献活動 東部市民センター ばらのせん定作業

6月12、13日、鳳中学校3年生23人が、「総合的な学習の時間」の地域貢献活動として東部市民センターを訪れ、敷地内の溝掃除や花壇のせん定作業を実施しました。

図書館前のばら花壇では、5月に咲き終わったばらをせん定し、周辺の草取りを行いました。

ほとんどの生徒は、ばらのせん定は初めての体験でしたが、職員による指導を受けながら、丁寧に取り組みました。

今回の清掃活動やせん定作業の体験をとおして、東部市民センターをより身近に感じていただければ幸いです。ありがとうございました。



溝に溜まった泥や落ち葉をスコップですくい上げ、雨水の流れを改善



次の開花に向けて5枚葉を1つ残してせん定

◆芦田川のおさかな教室！！

見る見る館で環境学習

芦田川にはどんなさかなが 住んでいるか知っていますか？

講師の古本さんは、盈進中学高等学校で環境科学研究部の顧問を務め、絶滅危惧種になったスイゲンゼニタナゴを含む福山の淡水魚を長年調べてこられました。

今、芦田川にはどんな魚がいるのでしょうか？芦田川の魚たちをとおして身近な環境について考えます。

参加された方には、福山市の淡水魚の下敷きをプレゼントします。

- 講師 **古本 哲史** さん
元盈進中学高等学校教諭
国の希少野生動植物種保存推進員
広島県野生生物保護推進員

- 日時 **7月19日(土)**
受付 9時45分～／開始 10時
終了 11時30分予定

- 場所 芦田川見る見る館
福山市御幸町大渡橋そば

- 申し込み・問合せ先
東部地域振興課
電話：084-940-2574
FAX：084-947-5658
メール： ↓ ↓ ↓
toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



地図

桜のさくらやき

今年6月に労働安全衛生規則が改訂され、職場での熱中症対策が強化されましたが、家庭でも同様の対策が必要です。次のポイントに注意してください。

①水分補給を忘れずに：こまめに水分を摂取することが重要です。特に高齢者やこどもは喉の渇きを感じにくいことがあるので、定期的に水を飲むよう促しましょう。

②室内の温度管理：エアコンや扇風機を使用して室内を涼しく保ちましょう。室温は28度以下が目安です。

③適切な服装：通気性の良い服を着ることで、体温調節を助けます。

④栄養バランスの良い食事：夏場は特にビタミンやミネラルを多く含む食品を摂取することが大切です。

⑤外出時の工夫：外出する際は帽子や日傘を利用して直射日光を避け、涼しい服装を心がけましょう。

⑥家族やコミュニティとの連携：特に一人暮らしの高齢者や小さな子どもがいる家庭では、定期的に状況を確認し、家族や近隣の方々と連携して、体調の変化に敏感になりましょう。

熱中症の兆候が見られた場合は、すぐに涼しい場所に移動し、水分を補給してください。症状が改善しない場合や重篤な場合は、速やかに医療機関に相談しましょう。

